

- 河口貞徳 1955 「鹿児島県における貝殻痕文土器」『鹿児島県考古学会紀要』第4号 鹿児島県考古学会  
1989 「吉田式と前平式のその後について」『鹿児島考古』第23号 鹿児島県考古学会
- 黒川忠広・桑波田武志 2000 「鹿児島市加栗山遺跡資料の紹介～新たな接合資料を中心に～」『大河』第7号 大河同人
- 黒川忠広 2000 「南九州貝殻文系土器研究の現状と課題」『大河』第7号 大河同人
- 新東晃一 1980 「火山灰から見た南九州縄文早・前期土器の様相」『古文化論叢』鏡山猛先生古希記念  
1988 「南九州の円筒土器と角筒土器～前平式土器と吉田式土器の型式概念をめぐる諸問題～」『鎌木先生古稀記念論集 考古学と関連科学』鎌木先生古稀記念論  
1989 「早期九州貝殻文系土器様式」『縄文土器大観』小学館
- 高橋信武 1998 「前平式土器について」『鹿児島考古』第32号 鹿児島県考古学会
- 前迫亮一 1993 「石坂式土器に見る型式変化の方向性について～瘤状突起出現の意味するもの～」『大河』第4号 大河同人
- 根占町教育委員会 2000 『大中原遺跡』根占町埋蔵文化財発掘調査報告書(9)
- 鹿児島県教育委員会 1982 『山崎B遺跡』鹿児島県埋蔵文化財発掘調査報告書(18)
- 金峰町教育委員会 1992 『宇治野原遺跡』金峰町埋蔵文化財発掘調査報告書(3)
- 加世田市教育委員会 1999 『志風頭遺跡他』加世田市埋蔵文化財発掘調査報告書(16)
- 始良町教育委員会 2002 『建昌城跡』始良町埋蔵文化財発掘調査報告書(8)
- 第4図1 根占町教育委員会 2000 『大中原遺跡』根占町埋蔵文化財発掘調査報告書(9)  
2 川辺町教育委員会 1999 『矢倉ヶ迫遺跡』川辺町埋蔵文化財発掘調査報告書(7)
- 第5図1・3～8 鹿児島県教育委員会 1981 『加栗山遺跡他』鹿児島県埋蔵文化財発掘調査報告書(16)  
2 金峰町教育委員会 1992 『宇治野原遺跡』金峰町埋蔵文化財発掘調査報告書(3)

#### 【資料出典】

- 第1図 筆者作成
- 第2図1 知覧町教育委員会 1983 『永野遺跡』知覧町埋蔵文化財発掘調査報告書(1)  
2 金峰町教育委員会 1992 『宇治野原遺跡』金峰町埋蔵文化財発掘調査報告書(3)  
3～6 鹿児島県埋蔵文化財センター 2002 『上野原遺跡2～7地点』鹿児島県埋蔵文化財センター発掘調査報告(41)  
7～12・14 黒川忠広・桑波田武志 2000 「鹿児島市加栗山遺跡資料の紹介～新たな接合資料を中心に～」『大河』第7号 大河同人  
13 鹿児島県教育委員会 1982 『山崎B遺跡』鹿児島県埋蔵文化財発掘調査報告書(18)  
15・16 根占町教育委員会 2000 『大中原遺跡』根占町埋蔵文化財発掘調査報告書(9)  
17 宮崎市教育委員会 1996 『椎屋形第1遺跡ほか』
- 第3図1 鹿児島大学埋蔵文化財調査室 2000 『鹿児島大学埋蔵文化財調査室年報』14  
2 鹿児島県教育委員会 1978 『桑ノ丸遺跡他』鹿児島県埋蔵文化財発掘調査報告書(7)  
3 鹿児島県教育委員会 1991 『小中原遺跡』鹿児島県埋蔵文化財発掘調査報告書(57)